



東京島しょ郷友連合会だより

8号

【発行者】
東京島嶼郷友連合会
【発行責任者】
大澤博紹
【編集責任者】
櫻田喜夫
【制作・印刷】
AIBK 企画



《ごあいさつ》
郷友連合会会長
大澤博紹

橋本前会長の後任として連合会会長に就任させていただきました。よろしくお願ひ申し上げます。

連合会は、伊豆諸島、小笠原諸島出身者を繋ぐ大きな架け橋として五十余年の長きに亘り、大島三原山の噴火災害・伊豆諸島の群発地震・三宅島雄山の噴火災害・大島の記録的豪雨による土石流災害等の街頭募金活動では大きな反響を得ました。しかしながら近年各島郷友会では会員が年々減少し今年度は御蔵島郷友会・新島郷友会が休会に至りました。このように連合会活動をとり巻く環境は、一段と厳しさを増していますが、新体制発足にあたり、連合会が取り組むべき課題、果たすべき役割について大いに議論し、新時代に相応しい連合会へ飛躍させていきたいと思ひます。会員理事、並びに関係各位の一層のご支援、ご協力を願ひ申し上げます。

第五十一回東京島嶼郷友連合会 総会・懇親会 開催

・新役員など決まる
東京島嶼郷友連合会の第五十一回定期総会が、五月一日、千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷で開かれ、理事会員と来賓関係者合わせて五十七名が出席して開催された。

総会は山田副会長（神津島）のあいさつに続いて三宅雅彦都議会議員が来賓として挨拶、「島嶼郷友連合会は、伊豆諸島小笠原諸島の郷友連合会としてその役割は大きく、今後も島出身の方々をつなぐ架け橋として益々の発展を期待しています」と祝辞を述べられた。また三辻大島町長からの「島との絆を大切に今後さらなる躍進を祈念します」との祝電が披露された。

秋廣副会長（大島）を議長に平成二十七年事業報告、決算報告、五十周年記念事業決算総括報告、監査報告を承認、平成二十八年度事業計画、予算案が審議されいづれも原案通り承認さ



れた。引き続き、役員改選の年にあたり、新会長に大澤博紹氏（八丈島）が、新理事長に梅田勉氏（利島）が選任された。引き続き、懇親会では川上副会長（八丈島）の

乾杯の挨拶に引き続き、大島出身で東京芸術大学音楽科を卒業された「太久保省三」先生をお招きして、先生の作詞作曲による「つばき」、「海」、「さくら」等、先生の歌声を奥様のピアノ伴奏に乗って堪能した。

出席者全員に先生からCDがプレゼントされました。先生の歌唱指導のもと全員で合唱し、島への限りない愛着を掻き立てました。恒例の福引には島の特産品や手作りの民芸品が多数用意され、連合会総会に相応しい雰囲気となり伊豆諸島小笠原諸島の輪が広がりました。

理事長 梅田 勉



大島会シマイルの活動報告

事務局 白井 裕造
シマイル 長田 知弥

「シマイル」は、平成二十五年一〇月の台風被害の復興支援及び大島の未来に貢献できる活動を行い、大島を笑顔で溢れる「島」にしようとする有志で結成したグループです。近時の活動について報告します。

・ハトバ聖夜祭

平成二十七年十二月十三日に、東海汽船の協力を得て、元町港船客待合所を利用してクリスマスイベント「ハトバ聖夜祭」を開催しました。寒い時期の大島ではイベントが少ないので、子どもから大人まで喜んで楽しんでくれるイベントを企画、開催した。



・新成人を祝う会

平成二十八年五月二十二日に、メルパルク東京内レストランにて、大島出身の新成人を祝う会を開催しました。昨年に引き続き大島との共催企画として今年で2回目の開催となりましたが、大島会からの多大なご支援もあり、出席した新成人を参加費無料で招待することができました。伝言ゲームや大島クイズなどのゲームも行い、シマイルから新成人に体験ギフトを贈呈しました。また、株式会社椿代表取締役社長の日原行隆さんにバイオリン演奏をご披露

いただき、新成人もそれぞれ先輩達に自己紹介をするなど、大変有意義な会となりました。

このイベントは、こうした機会を通じて大島人の絆を強め、故郷への熱い思いを確認し合い大島の情報や状況を共有することを目的としています。一年に一度後輩達を祝う機会に、大島出身者が集まれるよう、

これからも継続していきたいと思えます。



・しま☆キャン

今年で三回目、大島の大自然を舞台に二泊三日の夏イベントです。都内で活動しているグループと共同で企画している大島で島の子どもたちとも交流しています。大島の魅力を大島出身者が伝え、共有、共感する、島の子どもたちを交えたイベントです。今年は七月十六日く十八日で開催予定となっています。



利島会新年会花見会を兼ねて小江戸川越で

事務局 梅田 勉

三月二十七日、好天に恵まれた小春日和の中、利島出身で川越市内に住まわれている池田則子さんの御厚意によりこの数年ご自宅を開放していただき、江戸文化の残照を今に伝える川越で恩師をお招きし懐かしい利島談義に花を咲かせました。私がこの街に越してきて三十二年、少しだけ川越の見どころを紙上案内致します。

・今年の利島村行事案内
① 八月二十日(土) 二十一日(日) 檜原村払沢(ほつさわ)の滝ふるさと夏まつり
子供の交流会と特産品の物産展を出店します。払沢の滝は日本の滝百選に入る神秘的な名瀑で多くの観光客がハイキングに訪れます。皆さんも是非訪れてください。JR武蔵五日市駅からバスで十五分払沢の滝入り口下車

「仙波東照宮」や五百羅漢像がある。「川越祭り」は毎年十月に行われ三十台にも上る山車、辻で出会った山車同士がおはよしの競演おこなう様は勇壮である。副都心線の相互乗り入れ効果で年々多くの観光客でにぎわいを増しています。江戸情緒を守り続け



・行き先問い合わせは 檜原村観光協会
〇四二五九八〇〇六九
② 九月二十三日(金) 二十五日(日) 東京愛ランドフェア・豊かな自然環境、特産品等を紹介する目的のイベント 有楽町駅前広場 各島 出展
③ 十一月二十六日(土) 二十七日(日) アイランドー二〇一六・全国の島々が集まる日本一の祭典・島に住む人を増やしていく定住促進が目的のイベント 池袋サンシャインシティ文化会館展示ホール 各島 出展

神津島郷友会の活動紹介

事務局 井口 好美

ここ二、三年は毎年「桜をみる会」を開催しています。隅田川を船で下って桜を楽しんだり、三春の滝桜を見るツアーに参加したり、今年には埼玉県黒目川の土手の桜を見ながらバーベキューを楽しみました。鹿肉まで用意されて、桜はまだ固い蕾でしたが「花より団子」みんなの心は満開！総会を兼ねた花見の会は盛り上がり終了しました。

誰もが春を待ちわび、桜の開花を心待ちにする様に、桜が咲く頃は神津会の花見の会を定着させたいと思います。

常々私達は、ふる里の為に何が出来るか？を悩みながら活動しています。神津島郷友会では観光大使に五名登録して物産展など開催される折には、同郷の仲間と共に売り子として協力し頑張っています。

五月十四、十五日は調布市観光フェスティバルがありました。ところが参加している島嶼は神津島と三宅島のみ

でした。なぜ他の島は参加されないのか疑問です。連合会がそれぞれの島の販売に関わったなら、もっと賑やかな催し物になるのではと思います。五月末の竹芝での「島じまんフェスティバル」は本場に活気のある島嶼のお祭りでした。この度、東京新聞と日

経新聞に掲載された『まると神津・島スープ』は試行錯誤の末、開発された「きんめ鯛と明日葉」のスープです。フリーズドライ製法で、お湯を注ぐだけで、いつも明日葉と金目鯛が味わえる嬉しいスープです。十月には三軒茶屋と中野サンプラザ前広場の物産展が、予定されています。私達が頑張っていますので是非、物産展にお出かけ下さい。



ここは日本最大級のボルタリングジム！クライマー達が集う島

三宅島郷友会会長 櫻田 喜夫

三宅島は東京から南へ一八〇キロメートル、伊豆諸島のほぼ中央に位置し、大島、八丈島に次いで三番目に大きな島です。島を巡ると過去の噴火跡が随所にみられ、火山を体感できると共に、数多くの野鳥を観察できる、特色ある豊かな自然が魅力の島です。海では、世界最北端に位置するテールサンゴの群生地が見られるほど温暖な海域であり、ダイビング、ドルフィンスイム、海水浴、釣りなど、様々なマリンスポーツを堪能できます。

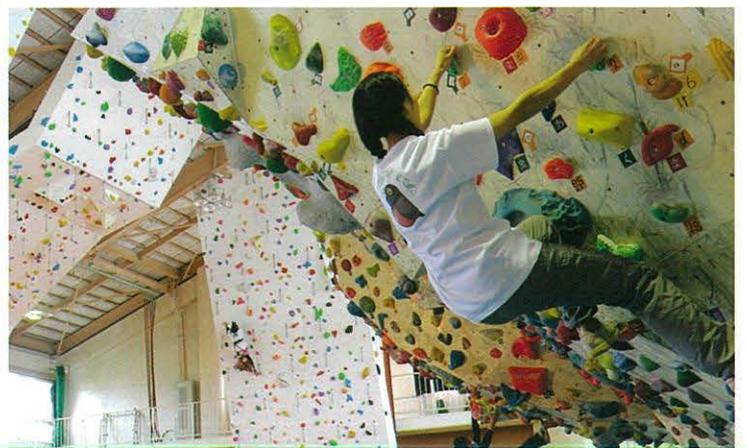
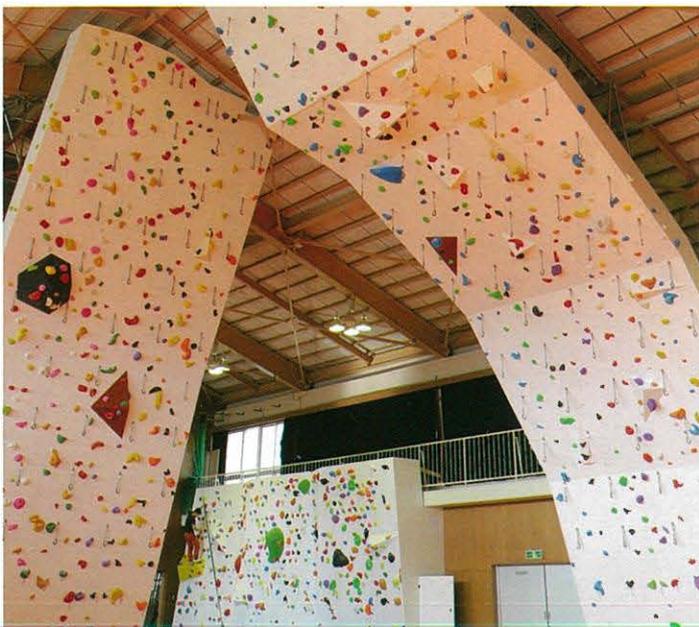
また、新たな三宅島の魅力として、廃校となった中学校の体育館を再利用し、平成二十八年三月に日本最大級のクライミング施設が完成し、子供から大人まで幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけます。

また、二〇二〇年東京オリンピックのスポーツクライミング会場として立候補しました。

三宅島の大自然とクライミングウオー、ひと味違う島時間を過ごしてみたいか？

また、新たな三宅島の魅力として、廃校となった中学校の体育館を再利用し、平成二十八年三月に日本最大級のクライミング施設が完成し、子供から大人まで幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけます。

また、二〇二〇年東京オリンピックのスポーツ



平成二十八年三月卒 八高卒業生の激励会を開催

八丈島郷友会 理事長 久保寺 博久

八丈島郷友会は、五月八日(日)就職や進学で上京した八高卒業生に対する激励会を港区海岸一丁目の芝弥生会館で、来賓・会員等併せて五〇名を超える多数の参加を得て開催した。

八丈島から公務の間を縫って出席された山下奉也町長は、八高の全日制園芸科は入学希望者が減少しているが今後も存続して欲しいと述べられた。卒業生の中には成功した人は島に戻らないが、島に戻られることを希望します、とユーモアたっぷり話され会場から笑いを誘った。この後の卒業生の挨拶の中で、成功して島に戻りたいとの発言が多数あり、町長をおおいに喜ばせていた。

また同じく島から見えたと土屋 博町議会議長は、孫も今春八高を卒業して上京しているが、電話をすると私の方が涙ぐんでしまう。そのため新しい生活が落ち着

くまでとは電話も控えている。皆さんも時には我慢する事も必要ではと述べられた。次に浅沼 勝美八丈高等学校・校友の会初代会長は、医者になるための苦労話を含めて話され、卒業生へのはなむけの言葉を贈られた。

次に恩師である斎藤 義弘前校長が演壇に立たれ、私が皆さんに卒業証書を手渡したのはつい先日、異動基準にそつて、府中市にある都立農業高校に異動したが、学校は京王線の府中駅から歩いて五、六分の所にあつて非常に便利なので、是非、何事につけ相談に来てほしいと温かい言葉を述べられた。今回の激励会では、初めての試みとして、前年度卒業生二名から経験を踏まえての激励の挨拶をして頂き、今回の卒業生にも多くの方に挨拶をしていただいた。また、本年度上期芥川賞受賞者で、父が元八丈

高校教諭、母が八丈島大賀郷出身という八丈島ゆかりの滝口悠生さんについて川上会長より紹介があり、この慶事を共に喜びたいと受賞作品一〇冊を卒業生に贈呈した。土屋議長に抽選を、山下町長に受賞作品「死んでいない者」を授与していただいた。

卒業生の挨拶の後、八高校歌、町歌、八丈島郷友会の歌をみんな元気よく斉唱し、記念撮影、最後に八高卒業生の先輩から記念に届けられた「蹄鉄」を参加者全員に配布し、和気あいあいのうち午後三時に閉会した。



各島のイベント予定(抜粋)

- 【天島】**
 - 8月3日 大島町体育祭
 - 8月6・7日 トウキョウズカップ2016
 - 8月13・14日 第37回2016伊豆大島夏祭り
 - 8月13日 ミス大島・ミスあんこ発表会(元町仲通)
 - 8月20・22日 第30回伊豆大島親善少年野球大会(つばき小グラウンド他)
 - 8月28日 大島町体育祭野球大会(一般)
 - 10月9日 大島町体育祭体育レクレーション大会(つばき小グラウンド)
 - 10月・12月中旬 伊豆大島オートタムフェアー
 - 10月22日 ジュニアスポーツフェスティバル少年相撲大会(大島高校)
 - 10月30日 大島町体育祭駅伝競走大会
 - 11月27日 伊豆大島C級グルメ(元町役場駐車場)
 - 12月10日 第6回伊豆大島マラソン
- 【三宅島】**
 - 7月16・17日 牛頭天王祭り
 - 7月30・31日 マリンスコーレ21
 - 9月3・4日 WERI DEエンジョイ・サイクリング、ヒルクライム
 - 9月23・25日 ツーリスムEXPOジャパン
- 【利島】**
 - 8月14日 島の大棧橋で花火大会
 - 8月13日 島の夏祭り盆踊り大会
 - 9月24日 文京区民オーケストラ八丈島公演
 - 9月18日 文化協会芸能文化祭
- 【八丈島】**
 - 8月10・11日 納涼花火大会
 - 8月13・15日 盆踊り
 - 8月20日 CAMPION SELECTOR 八丈島
 - 8月26・27日 文化協会JAZZフェスティバル
 - 9月10・12日 ユニバーサルキャンプ
 - 9月18日 文化協会芸能文化祭
- 【愛ランドフェアー】**
 - 11月12・13日 WERI DE三宅島エンデューロレース
 - 11月19日 第17回産業祭
 - 7月31・8月2日 物忌奈命神社大祭
 - 8月1日 神津島マリン太鼓フェスティバル
 - 8月2日 神事「かつお釣り」
 - 8月2日 なぎさの花火大会
 - 8月中旬 神津島盆踊り大会
 - 8月下旬 神津島アクアスロン大会
 - 11月下旬 商工業まつり

編集後記

5月の総会を終え新体制に於ける郷友連合会として、ようやく第8号のだよりの発行に至りました。内容の充実をとの意気込みも、願ひも、容赦ない刻の経過に成すことができず…の感、少し残念と反省しつつも原稿に寄せられた一文字、ひと文字に皆様の限らない故郷への思いを感じました。せっかくなある連合会、この思いを力に変えて益々発展していくことを願います。大それた事をする…のではなく、小さな事でも故郷の身近な問題に、役に立てる連合会、其の為に少しでも役に立てるような「だより」を作っていきたいと心に期して筆をおきます。 山口勝子

【編集委員】

- 櫻田善夫 (三宅島)
- 白井裕造 (大島)
- 石澤利夫 (三宅島)
- 山口勝子 (大島)
- 梅田 勉 (利島)